

ノルウェーに学ぶ共生社会の実現

日時：2010年2月21日（日） 14:00~17:00

場所：仙台国際センター 研修室

参加費：一般（1000円）学生（500円）/申込不要

犯罪が少なく、再犯率も低いといわれるノルウェー。その背景には何があるのか。ノルウェーの犯罪学者ニルス・クリスティと森達也（映画監督）の対談を教材に、我が国の犯罪者への処遇について考える。

☆ 主催団体紹介

リレーションシップみやぎ（非行と向き合う親たちの会） 代表：星野はるか

非行と向き合う親たちの会とは、1996年東京でわが子の非行に悩む親と、熱心に非行問題に取り組んでいた教師の思いが集まって立ち上げられた「自助グループ」である。以来10年、全国各地30ヶ所で結成され、2007年にリレーションシップみやぎとして結成された。わが子の非行に悩む親を中心に、弁護士、教員、学生など様々な人々が活動に参加している。

World Open Heart 代表：阿部恭子

2008年より東北大学法学研究科の大学院生を中心に、社会的弱者や少数者へのエンパワーを目的として結成された。全国的に例のない犯罪加害者家族の支援を開始。「共生社会」の構築を目指し、研究と社会啓発活動を展開している。

連絡先

リレーションシップみやぎ：080-1838-7464（星野）

World Open Heart：090-5831-0810 / <http://www.worldopenheart.com/>

E-mail：world_open_heart.08@docomo.ne.jp

* この事業は、宮城県と特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターとの協働による「みやぎNPO夢ファンド」の助成事業です。

